金属探知器

**DM-7型** 

取扱説明書



# 株式会社ケツト科学研究所

TEL(052)551-2629 FAX(052)561-5677 九州営業所 佐賀県島栖市布津原町14-1 布津原ビル 〒841-0053 TEL(0942)84-9011 FAX(0942)84-9012

●URL http://www.kett.co.jp/ ●E-mail sales@kett-jp.com

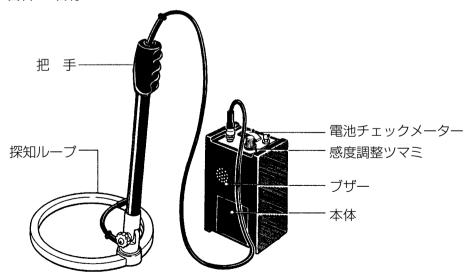
株式会社ケツト科学研究所

0206·K0·0501·000

### <特 長>

- ① 感度を調節することにより、埋没物の大小および深度を測定できます。
- ② パルス・インダクションの原理を応用しており、探知力が強く、操作はきわめて簡単です。
- ③ 警報ブザーが内蔵されており、金属を探知すると連続的にブザーが鳴ります。
- ④ 防水および耐温構造となっており、持ち運びに便利なポータブルです。
- ⑤ 探知部と埋設金属との間に介在物(土壌・砂・水・木材)があっても、それらの影響は受けません。
- ⑥ 金属を探知するとブザーが鳴り、その音の強さは探知物の真上で最高となります。
- ⑦ ガスの埋設管のように比較的大きなものを探知する場合は、探知物を地上から 30cm程度話せば、地上の小金属片の影響を受けずに探知できます。

## <各部の名称>



#### <測定準備>

- ① 探知器は、リード線で連結された本体と探知ループとで構成されています。両部は一対となっており、他の装置との交換や別々の使用はできません。
- ② コネクタが正しく接続されていない場合は、一度外してから再びつないでください。

#### <使用方法>

- ① コントロールツマミを右へ回してスイッチを入れます。
- ② 探知ループを金属のない方向へ向けた状態で、電池チェックボタンを押して電池のチェックをしてください。チェックメーターの針が目盛8~10の範囲にあることを確かめます。針が8以下を示たときは、新しい電池と交換してください。
- ③ 再び探知ループを金属のない方向へ向けた状態で、感度調整ツマミを回し、カチカチ音が聞こえるようにセットします。
- ④ 探知ループが金属の上を通ると、メーターの針が振れると同時にブザーが鳴ります。ブザーの大きさは、金属の大きさや形によって変化します。
- ⑤ 探知ループの地面からの高さ、検査される木や壁との距離は、測定対象によって異なります。もし、探知器の感度が強すぎると思われたときは、探知ループと地面または対象物からの距離を長くしてください。

#### <取扱上の注意>

- ① 保管する場合は、電池を取り外してください。
- ② 電池ケースは本体の中にあります。本体裏側の2本のボルトを外し、本体を上下に分割すると中にあります。

### <仕 様>

本体 : ASB材質の堅牢な耐ショック構造 寸法・質量 : 134×130×60mm、1kg(本体)

電池 : 1.5V(単3)×4

探知部 : 完全防護コイル・ループ型220mm $\phi$ (有効径200mm $\phi$ )